

沼間小学校区地域連合会(住民自治協議会)7月代表者会議 議事録

日時: 2023年7月22日(土) 15:00~16:08

場所: 逗子小学校区コミュニティセンター2階 工作室、調理室

出席: 会員16団体/所属会員27団体 = 59.3% [会議成立]

協力団体(社会福祉協議会、東部地域包括支援センター、東部民生委員児童委員)

逗子市役所 地域担当職員2名

1. 会長挨拶

2. 議題(報告事項)

(1) 活動報告及び地域の情報

① 逗子市審議会・懇話会等の報告

(a) 逗子市住民自治協議会連絡会 [江連事務局長]

- ・ 地域公共交通の充実について話し合いをしました。後程、次第3. その他情報、(2) 当会よりで、皆様にお話ししたいことがあります。

② 地域づくり事業

- ・ 書面通り、特に補足無し。

③ 自治会、町内会、管理組合の活動

- ・ 書面通り、特に補足無し。

④ 関係団体

(a) 逗子竹部 [内山氏]

- ・ 沼間地区の活動報告です。今月は熱中症の懸念があるので、活動は控えめですが、それでも計6回竹林整備を行いました。会を結成してから都合28回行いました。
- ・ スポーツ広場脇、海宝院の竹林、コミセン近くの3か所を巡回して整備しました。
- ・ 梅雨は湿気で病気が出やすいので、テングス病の状況を確認しながら、掛かっている枝を切ったり、間伐したり、草を刈ったりしました。竹林が広がらないように対策し、日照や通風を改善しました。

(b) 沼間小学校PTA [会長代理 坂本氏]

- ・ 11/18(土)に沼小まつりを開催します。今年は参加者規制を解除し、どなたでも参加できるように準備をしています。
- ・ パンフレットを作成中ですが、仕上がり次第、各自治会・町内会の回覧板に入れて、情報共有して頂くことをお願いしたいのですが、可能でしょうか?
=> 全く問題ありませんので、出来次第、この会に持ってきて頂ければと思います[江連事務局長]。
=> 回覧ではなく掲示板に掲示する団体もあるので、具体的な方法については後程お話ししたいと思います[曾志会長]。

⑤ 協力団体

(a) 東部地域包括支援センター [長谷川氏]

- ・ 7/25(火)に、毎月恒例の東逗子オレンジカフェ「あつまーる」(認知症カフェ)を県営桜間ハイツ集会所で開催します。今回は夏祭りをテーマに、ヨーヨー釣りなど地域の皆様といっしょに開催する予定です。ご興味ある方は是非ご参加下さい。

- 暑さが本格的になってきたので、地域包括では、地域を回っているときに熱中症対策などのお話をさせて頂いています。皆様方も水分補給と冷房の活用で、熱中症を予防して頂きたく思います。

(b) 社会福祉協議会(資料配布) [鳴海氏]

- 「介護に関する入門的研修」と「介護職員初任者研修」の2つの講座のお知らせです。
- 介護に関する入門的研修は、8/5(土)から8/26(土)の間の5日間、23時間の講座となっています。詳しい日程については、チラシの裏面を読んで頂ければと思います。会場は逗子福祉会館、受講対象者は介護の仕事未経験・未就労であり、且つ介護の資格未取得の方、先着20名となっています。定年退職後の求職者で介護について知りたい方や、介護未経験だが介護の仕事をしてみたい方にお勧めの講座です。介護技術についても実技で学ぶことができます。申し込み締め切りは7/28(金)です。
- 介護職員初任者研修は、9/5(火)から12/2(土)の間の全31日間、130時間の講座となっています。介護職として働くにあたって、最初取得する必要がある資格です。場所は逗子市福祉会館、申し込み締め切りは8/24(木)です。費用が掛かりますが、条件を満たした方にはキャンセルバック制度があります。
- どちらの講座も、申し込み先は社協となっています。介護にご興味のある方には、是非、ご応募頂きたいと思います。併せて皆様の周りの方々にも、是非、お知らせ頂きたいと考えており、資料を配布しました。周知を宜しくお願いいたします。

⑥質疑・応答:特に無し

3. その他情報

- (1) 行政からのお知らせ
特に無し

- (2) 当会より

①民生委員・児童委員候補者の推薦について(資料配布)

- 市の福祉課より住民協宛に依頼が来ています。沼間小学校区には民生委員がいない地域があり、自治会・町内会経由でも推薦をお願いしたいとのことです。配布資料に欠員地区の一覧表があります。住民協として、安心して暮らせる地域を作るために協力したいと思います。自分が住む地域に限らず、欠員地域に適任者がいると思われる場合にもご推薦ください。紹介者のお名前は秘匿されます[曾志会長]。
- 東部地区(沼間、桜山、池子)の委員の定員が28名のところ、現在19名しかいません。欠員は少しずつ埋まっていますが、なかなか後任者が見つかりません。自治会の皆様方も、高齢者のお困りごとを気にされて、見守っていらっしゃると思いますが、民生委員でないと証明できないような書類があります。皆様の自治会・町内会に適任と思われる方がいらっしゃいましたら、是非、ご紹介ください[坂口氏]。

②新たな地域交通の導入に関する調査(資料配布) [江連事務局長]

a. 市側の考え

- 当会の通常総会(5月開催)で、市長は、本年度から、改めて地域公共交通の充実に取り組んでいくことを表明しました。市の担当部署では、来年度に予算計上して、2024年度に実証実験を実施すべく動き始めています。
- 個別の自治会・町内会から希望を募ると、応募数が多すぎて、絞り込みが大変になる恐れがあるので、市は各住民協に取りまとめを依頼したいとのことです。
- 実証試験をするにあたっては、希望する地域とプロジェクトチームを編成して進めていくことを、市は考えています。

b. 連絡会での事例

- 連絡会で紹介された事例として、当住民協がアーデンヒルで2年前に行った実証実験があります。当時は市の財政がひっ迫しており、実験後の運営費用は全て自治会持ちとのことで、約70万円の費用負担が大きすぎるとのことで、現在運営はされていません。
- グリーンヒルでは入口にバス転回所があるものの奥までバスは来ていないので、バスを奥まで回したらどうかといった話が出ました。
- また、JRの駅の向こう側、沼間2丁目や4丁目は県道に出てくるのが大変で、谷戸があり上りは大変なので、各谷戸を巡回するコミュニーターを導入したらどうかといった話も出ました。

- ・興人は県道には面していますが、急勾配な上りが大変なので、県道入口からGSM(グリーンスロープモビリティ:ゴルフカートのようなもの)*1で巡回するアイデアも出ました。
- c. 市側の考え
 - ・市では住民の皆様の意向を確かめるために、アンケートを実施したいということです。各項目にご回答の上、可能でしたら、地図に想定ルートを赤線で書いて頂けたら有難いということです。
 - ・アンケートの回収を8月末までにしたいと思います。次回の代表者会議に持ってきて頂いても構いません。それ以前でしたらコミセンの事務所にポストがありますので、投函してください。もし、資料が不足するようでしたらお手数ですがコピーして、自治会・町内会でまとめて頂けたらと思います。
- d. 今後の対応
 - ・その後頂いた内容を当会で検討して、実際に実証試験ができるような具体的な形にしたいと思います。そのためにはご希望頂きました会員様と個別に相談させて頂くことを考えています。また、実証試験をやらないと公共交通が自分の所に来ないという訳ではありません。いろいろなパターンがあるので、トライとして逗子市全域を対象に、沼間小学校区に限らず、小学校区ごとに準備をしていきたいと、市では考えています。

【Q&A】

- Q1: 取組としては非常に良いことだと思いますが、沼間4丁目の裏通りは道幅が狭いので、マイクロバスが通ると大変なことになります。タクシーはいいけれど、交通量が増えてしまいます。お年寄りには便利ですが、道路が狭いので難しいと考えます。また、利用料金が書いてありません。バスならいくら、タクシーならいくら、と示してほしいです。値段によっては、お年寄りでは利用することができない人もいます[沼間4丁目桐谷氏]。
- A1: アンケートは環境都市課から来ていますが、これは市長の了解のもとで来ています。市長と市が今の段階で集めたい情報がこのアンケート内容となっています。皆様から集めた情報をもとにして、この場所では実証実験を検討していこうということになります。場所が決まったら、この道幅、この奥行には、どの乗り物がいいか考える段階に進んでいきます。ミニバスにするのかデマンドタクシーにするのか、今は何も決まっていません。車両としては一番小さい乗り物はGSM(ゴルフカートみたいなもの)、もう一巡小さい「トウクトウク」[※]のようなものが考えられます。それでも、坂の下から坂の上までの往来が可能なのではないかと、道幅に応じての乗り物を検討していこうとか、また、そこに人員なり距離なり回数なりで金額も変わってくるという段階を踏んでいこうということでお話を聴いています。金額とか道幅があるじゃないかとの率直なご意見だと思います。繰り返しになりますが、今の段階で、市が求めている情報がこのアンケートです。お手数をお掛けしますが、この声が市にあがって、おいおい実証実験ができて、運行することができるようになりましたら、暮らしやすい、住みやすい、また、商店街にも出てきやすい、お買い物に行きやすい、人が外に出ていくような状況が見込まれていくと思いますので、どうか、ご協力のほどを宜しくお願い致します[管志会長]。
- A1: いろいろとアイデアはこれから入れて、何とか成立する姿を考えていきたいと思います。車両については道幅の狭いところは先ほどのゴルフカート、多数名乗るようだったらワンボックスとかマイクロバスとかミニバスとかがあります。費用の問題も乗る人がどのくらいいるのか、運行便数は何便とか、そういったことを含めて決めていくことですので、そういったことは案を揉む中で決まっていくと考えます。
- ・また、今回は実証試験だけではなくて、市長は本格運行の際は市としての費用負担を考えるとと言っていますので、乗った人が全額負担するといった話になるとは限りません。
 - ・市長は高齢化が進む中、ご高齢の方が買い物に行って、リュックを背負って暑い中一生懸命歩いているのを見て、このままでは市民生活が成り立たないのではないかとという危機感を持っておられ、今回公共交通を導入することで是非皆様の利便性、生活向上に寄与したいと考えていらっしゃる。こういった形ならやれるんだということを、何とか探っていきたいという意思を表明されていますので、是非、忌憚のないご意見・ご希望を頂ければ有難いと思います。
 - ・市から与えられるとか、自動的にできるといった考えでは、なかなか実現しません。地域交通にはいろいろなパターンがあります。地域に密着して、いろいろな事情に合わせて、住民の方々が、市と一緒に考えて、こういうことであつたら折あつて行ける、成り立つのだということにもっていかないと、地域交通は成立しません。私はアーデンヒルで実証実験をしましたが、経験上、市と協力しながら課題を煮詰めて成立する形を探っていくとできません。ご希望を聞いた上で、その先また、どのような形になるかを検討することに対して、是非ご協力を頂きたいです[江連事務局長]。

③会費 [江連事務局長]

- 新年度になり、いつものお願いですが会費の納入をお願い致します。頂く話だけではなく、前回は申し上げましたが、いろいろなイベントでの地域の活性化ということで、コロナも落ち着いてきたことですし、当会としてもイベントに対してご協力していきたいと思います。皆様の活動で、地域のために、活性化や福祉といったところで、こういったことをやっていきたいので、是非、住民協に支援して欲しいというようなご要望をお寄せ頂ければ、考えていきたいと思っています。

(3) その他

① 逗子竹部 [内山氏]

- 逗子市の竹林は、鎌倉とも葉山とも違って、住宅地の裏に少規模なものが多くあります。しかも、急傾斜地が多いのが特徴です。そこを適切に整備しないと、崖崩れになったりとか、不法投棄場所にされたりとかします。
 - 竹林が住宅地にあるので、私たちの活動は地域住民の方の目にさらされています。何をやっているのだろうとか、あの人たちは何なんだといった目で見られたりしています。そこで住民協とか、地域住民の方との連携を大切にしていきたいと思います。ピラを撒いたり旗を立てたりとかして、住民協との連携をアピールしたいとの気持ちを常々持っています。ピラを配ったりもしたいのですが、予算のサポートをお願いしたいと思います。
- ⇒そのようなことは、是非、サポートしていきたいと思います。当会としては、当会の事業として、環境整備とか防災の面でメリットがあるのではないかと考えています[江連事務局長]。

4. 連絡事項

- (1) 8月代表者会議 8月26日(土) 15:00~16:00頃 沼間小学校区コミュニティセンター
(2) 次回役員会 8月18日(金) 19:00~ 県営逗子桜山ハイツ集会所

以上

*1 GSM(グリーンスローモビリティ)



*2 トウクトウク

